

第2回 ふくしまME(防災)コース カリキュラム

R元.5.29

	1週：8/23(金)	2週：8/27(火)～8/28(水)		3週：9/6(金)	4週：9/12(木)	5週：9/21(土)	6週：9/28(土)
	<日大工学部>	1日目	2日目	<日大工学部>	<日大工学部>	<日大工学部>	<福島県建設センター>
1時限	(9:15-9:30) ME研修の意義、実施要項説明 担当：福島県、事務局	(9:00-10:30) 移動等	(9:00-12:00) <実地演習 2 > 講義・意見交換等 担当： 中村晋教授 (日本大学工学部) 仙頭紀明教授 (日本大学工学部) 畠良一 小沼千香四 (日本技術士会東北 本部福島県支部) 他	(9:00-11:10) <*1回10分休憩> 盛土安定診断と安定度評価 担当：仙頭紀明教授 (日本大学工学部) ●盛土の安定性評価に関する設計指針変遷の概要 盛土の構成要素と変状の原因(素因・誘因) 盛土の安定性評価の考え方と方法	(9:00-10:00) 斜面安定施設の対策工 担当：畠良一 (日本技術士会東北本部 福島県支部) ●代表的な斜面(のり面)安定対策工(抑制工、地下水排除工等、抑止工、グラウトアウター工等)の施工事例	(9:20-11:30) ロック/スノーシェッドの点検、診断 担当：八巻誠一 (日本技術士会東北本部 福島県支部) ●点検の目的と種類と維持管理構造で異なる(RC構造、PC構造、鋼構造等)点検項目及び方法 損傷事例写真を基にした損傷の把握と健全度ランクの判定 対策区分の判定と点検結果の記入要領 対策(補修・補強、撤去等)フローに基づく事例	(9:00-12:00) 認定試験 (筆記試験)
	(9:30-10:30) 福島県の社会基盤施設の維持管理の現状 担当：福島県		(10:40-11:40) 【特別講話】 担当：(福島県気象台)	(10:30-12:00) (12:30-15:30) <実地演習 1 > 斜面安定・落石、 シェッドの点検、診断 に関する現場実習 (主要地方道 柳津昭 和線) 担当： 中村晋教授 (日本大学工学部) 仙頭紀明教授 (日本大学工学部) 畠良一 小沼千香四 (日本技術士会東北 本部福島県支部) 他	(11:20-12:50) 盛土点検計画と安定工 担当：増子裕一 (日本技術士会東北本部 福島県支部) ●安定性評価のための調査手法 対策工を行うまでの監視(モニタリング)方法 安定工の目的と種類 盛土点検計画と健全度評価のポイント		
2時限	(10:40-11:40) 【特別講話】 担当：(福島県気象台)	(10:30-12:00) (12:30-15:30) <実地演習 1 > 斜面安定・落石、 シェッドの点検、診断 に関する現場実習 (主要地方道 柳津昭 和線) 担当： 中村晋教授 (日本大学工学部) 仙頭紀明教授 (日本大学工学部) 畠良一 小沼千香四 (日本技術士会東北 本部福島県支部) 他	(13:00-) 移動等	(13:50-15:20) 斜面安定診断と安定度評価 担当：中村晋教授(日本大学工学部) ●防災点検の経緯、点検から診断、対策の流れ 斜面崩壊の素因と誘因に基づく、斜面安定性の診断に関する考え方 詳細点検、対策工を含む斜面安定性評価の考え方	(12:40-14:10) 落石防護工 担当：小沼千香四(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●落石防護工の基本 予防工・防護工の設計の考え方 落石対策施設の維持管理	(12:30-14:00) トンネルの構造、点検体系、定期点検 担当：尾崎裕司(建設コンサルタンツ協会 東北支部) ●点検トンネル構造の種類 構造特有の変状の特徴 点検時の留意点 点検体系 定期点検の考え方・方法	(13:30-17:00) 認定試験 (口頭試問) 担当：各講師
	(12:40-13:40) 福島県の地形・地質および工学的課題 担当：渡部貴史(福島県地質調査業協会) ●地形/地質区分から想定される災害の危険因子			(15:30-17:00) 斜面安定施設の点検計画、診断 担当：畠良一 (日本技術士会東北本部 福島県支部) ●斜面(のり面)の不安定化要因と点検診断のポイント 斜面崩壊の代表的形態毎に適用される標準的な対策工	(14:20-16:30) <*1回10分休憩> ロック/スノーシェッドの概説 担当：長尾晃(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●導入時期による劣化機構の相違 構造形式による劣化機構の相違 設計・施工による劣化機構の相違		
3時限	(12:40-13:40) 福島県の地形・地質および工学的課題 担当：渡部貴史(福島県地質調査業協会) ●地形/地質区分から想定される災害の危険因子	(10:30-12:00) (12:30-15:30) <実地演習 1 > 斜面安定・落石、 シェッドの点検、診断 に関する現場実習 (主要地方道 柳津昭 和線) 担当： 中村晋教授 (日本大学工学部) 仙頭紀明教授 (日本大学工学部) 畠良一 小沼千香四 (日本技術士会東北 本部福島県支部) 他	(13:00-) 移動等	(13:50-15:20) 斜面安定診断と安定度評価 担当：中村晋教授(日本大学工学部) ●防災点検の経緯、点検から診断、対策の流れ 斜面崩壊の素因と誘因に基づく、斜面安定性の診断に関する考え方 詳細点検、対策工を含む斜面安定性評価の考え方	(12:40-14:10) 落石防護工 担当：小沼千香四(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●落石防護工の基本 予防工・防護工の設計の考え方 落石対策施設の維持管理	(12:30-14:00) トンネルの構造、点検体系、定期点検 担当：尾崎裕司(建設コンサルタンツ協会 東北支部) ●点検トンネル構造の種類 構造特有の変状の特徴 点検時の留意点 点検体系 定期点検の考え方・方法	(13:30-17:00) 認定試験 (口頭試問) 担当：各講師
	(13:50-14:50) 福島県の地形・地質および工学的課題 担当：小澤義史(福島県地質調査業協会) ●福島県内での災害事例からの福島県の地形・地質的特徴 工学的課題について資料調査、現地調査および室内試験等による問題点評価手法						
4時限	(13:50-14:50) 福島県の地形・地質および工学的課題 担当：小澤義史(福島県地質調査業協会) ●福島県内での災害事例からの福島県の地形・地質的特徴 工学的課題について資料調査、現地調査および室内試験等による問題点評価手法	(10:30-12:00) (12:30-15:30) <実地演習 1 > 斜面安定・落石、 シェッドの点検、診断 に関する現場実習 (主要地方道 柳津昭 和線) 担当： 中村晋教授 (日本大学工学部) 仙頭紀明教授 (日本大学工学部) 畠良一 小沼千香四 (日本技術士会東北 本部福島県支部) 他	(13:00-) 移動等	(13:50-15:20) 斜面安定診断と安定度評価 担当：中村晋教授(日本大学工学部) ●防災点検の経緯、点検から診断、対策の流れ 斜面崩壊の素因と誘因に基づく、斜面安定性の診断に関する考え方 詳細点検、対策工を含む斜面安定性評価の考え方	(12:40-14:10) 落石防護工 担当：小沼千香四(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●落石防護工の基本 予防工・防護工の設計の考え方 落石対策施設の維持管理	(12:30-14:00) トンネルの構造、点検体系、定期点検 担当：尾崎裕司(建設コンサルタンツ協会 東北支部) ●点検トンネル構造の種類 構造特有の変状の特徴 点検時の留意点 点検体系 定期点検の考え方・方法	(13:30-17:00) 認定試験 (口頭試問) 担当：各講師
	(15:00-16:40) 環境作用によるコンクリート・鋼構造物の劣化 担当：子田康弘准教授(日本大学工学部) 笠野英行准教授(日本大学工学部) ●シェッドおよびトンネル覆工における環境作用と劣化 コンクリート構造物・鋼構造物に発生する劣化の特徴						
5時限	(15:00-16:40) 環境作用によるコンクリート・鋼構造物の劣化 担当：子田康弘准教授(日本大学工学部) 笠野英行准教授(日本大学工学部) ●シェッドおよびトンネル覆工における環境作用と劣化 コンクリート構造物・鋼構造物に発生する劣化の特徴	(10:30-12:00) (12:30-15:30) <実地演習 1 > 斜面安定・落石、 シェッドの点検、診断 に関する現場実習 (主要地方道 柳津昭 和線) 担当： 中村晋教授 (日本大学工学部) 仙頭紀明教授 (日本大学工学部) 畠良一 小沼千香四 (日本技術士会東北 本部福島県支部) 他	(13:00-) 移動等	(13:50-15:20) 斜面安定診断と安定度評価 担当：中村晋教授(日本大学工学部) ●防災点検の経緯、点検から診断、対策の流れ 斜面崩壊の素因と誘因に基づく、斜面安定性の診断に関する考え方 詳細点検、対策工を含む斜面安定性評価の考え方	(12:40-14:10) 落石防護工 担当：小沼千香四(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●落石防護工の基本 予防工・防護工の設計の考え方 落石対策施設の維持管理	(12:30-14:00) トンネルの構造、点検体系、定期点検 担当：尾崎裕司(建設コンサルタンツ協会 東北支部) ●点検トンネル構造の種類 構造特有の変状の特徴 点検時の留意点 点検体系 定期点検の考え方・方法	(13:30-17:00) 認定試験 (口頭試問) 担当：各講師
	(15:50-17:20) トンネルの対策工 担当：鶴原敬久(建設コンサルタンツ協会 東北支部) ●対策工設計の考え方 具体事例 適切な定期点検の実施に向けた留意事項						